

しもすわフォトストーリー まちの話題を写真でご紹介します。

パラリンピアン  
馬島誠氏



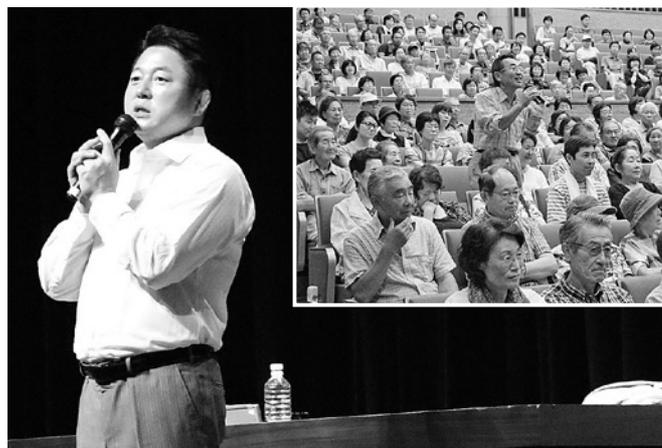
8/5 (土) 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け  
障がい者スポーツの理解深める

下諏訪町は、中国を相手国とするホストタウンとして国の登録を受けています。

そのキックオフイベントとして、至学館大学教授大槻洋也氏による講演会とパラリンピアン馬島誠氏とのトーク&交流が行われました。会場には約140人の方が来場し賑わいました。

※ホストタウン・・・2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、地方自治体を受皿となり、住民と一体となって、相手国との交流を行い、地域活性化等の推進を図る取組み。

▼質疑応答で質問をする観客



8/6 (日) 2017町民講演会  
舞の海秀平氏講演会に約700人

今年度の町民講演会は、大相撲元小結で現在は相撲解説者の舞の海秀平氏を講師に招き、文化センターで開催されました。

当日は約700人という大勢の方にお越しいただき会場は賑わいました。

講演会の中で舞の海氏は、頭にシリコンを入れてまで新弟子検査に臨んだ話や技を工夫し大型力士と対戦したエピソードなどを語り、会場をわかせていました。



8/8 (火) 8/9 (水) たくさん友だちできたね  
南知多町で海の魅力を満喫

5年目となる下諏訪町と南知多町の小学生の交流。今回は、下諏訪町の子どもたちが南知多町日間賀島に行ってきました。

今年は、下諏訪町から40名、南知多町から27名の小学生が参加し、イルカとのふれあいビーチ・海水浴・貝殻ハンドクラフトなど海の魅力を体感しました。また体験を通して交流し、南知多町のお友達をたくさん作って帰ってきました。

来年は下諏訪町で交流です。

8/11 (金) 第36回諏訪湖クリーン祭  
身近な諏訪湖に親しみを

赤砂崎公園周辺にて、第36回諏訪湖クリーン祭が開催されました。

ごみの種類と量を調べる「みずべのごみ調査」、環境に優しい展示、親と子のボート教室や稚エビの放流などで、諏訪湖に親しみました。

中でも大好評だったのは、白鳥丸に乗って諏訪湖を一周する「湖上観察会」。諏訪湖の豆知識を聞きながら、普段見ることのできない諏訪湖上からの風景を楽しみました。



諏訪湖ロータリークラブ主催の湖上観察会



**8/20 (日)** 下諏訪ギネスにチャレンジ&体力年齢がわかるカラダチェックコーナー  
健康づくりを考えるきっかけに

気軽にスポーツに親しんでいただくために、独自の競技で記録に挑戦する「下諏訪ギネスにチャレンジ」が下諏訪体育館で開催されました。

今年は、指先に傘を立てていられる時間を計る「傘立てバランス」競技で48分を超える大記録が出るなど、新記録が多く出ました。

また、「体力年齢がわかるカラダチェックコーナー」も開設し、参加者の皆様が健康づくりについて考えるきっかけ作りになりました。

**8/25 (金)** 下諏訪ライオンズクラブがワイヤレスアンプ式・掛け時計を町へ寄贈

下諏訪ライオンズクラブから45周年記念事業として、ワイヤレスアンプ式と掛け時計1台を町に寄贈していただきました。

寄贈していただいた掛け時計は、赤砂崎公園の管理棟に設置しました。また、ワイヤレスアンプは、さっそく町の総合防災訓練で活用しましたが、今後とも町の各種行事などで有効に活用させていただきます。



**8/27 (日)** 町総合防災訓練  
もしもの時に備えるために

赤砂崎公園で行われた全体訓練では、倒壊家屋からの救助訓練、AED取扱い訓練などを実施。また、去年に引き続き小中学生も訓練に参加し、水消火器の使い方などを学びました。

今年は最後に合同訓練として、傷病者へのトリアージを実施後、車内に医療機能を備えた「諏訪赤十字病院特殊医療救護車」へ収容するまでの連携した救急救助訓練を実施しました。

全訓練合計で約5,700名の方にご参加いただきました。



**9/9 (土)** 会場を新たに赤砂崎公園で  
農業祭 秋の味覚を堪能

農業祭第1部「花とくだもの秋の農産物まつり」が、今年は会場を新たに赤砂崎公園多目的広場に移し開催されました。

農産物の品質向上や生産の拡大、農業の活性化を目的に行われている農業祭。今年も、地元農産物の即売のほか、りんごの試食、子どもたちのダンスなどのステージやライオンズクラブによる鮮魚の配布が行われ、多くの方で賑わいました。



**9/9**  
(土) **ジュニア陸上競技大会**  
**あきらめず走りきる**

町内の小中学生を対象とした「下諏訪町陸上競技大会」が下諏訪町総合運動場陸上競技場で開催されました。今回は154人が参加し、青空のもと、日頃の練習の成果を発揮しました。

参加があった38種目のうち、「小学2年生60m走」など、計5種目で大会新記録が更新されました。

小中学生ともに、ゴールまであきらめることなく力強い走りを見せてくれました。



**9/10**  
(日) **第36回下諏訪レガッタ**  
**誰もが楽しめるボートの大会**

誰もが楽しめるボート大会として始まった「下諏訪レガッタ」が、下諏訪町漕艇場で開催されました。

今年はコース内の水草の繁茂による影響が懸念されましたが、町漕艇協会を中心とした多くの方の尽力によりコースが整備され、また好天にも恵まれ、無事に91クルーがレースを楽しみました。

諏訪6市町村首長、議長、県議交流レースでは、中島副知事に特別スターターとして駆けつけていただき、レースを一層盛り上げていただきました。

**9/23**  
(土・祝) **第46回健康生活展・第42回消費生活展**  
**自身の健康と生活を見直す機会に**

健康生活展は、町の健康づくりを支える各種団体の展示発表や体験をとおして自身の健康を見直し、健康への知識を深める機会となっています。毎年好評の健康チェックは骨密度や体組成測定を行い、大勢の方にお越しいただきました。

消費生活展では、清涼飲料水等の糖分含有量や、環境問題や特殊詐欺についての展示のほか、環境に優しいリサイクル石けん等の販売や、安心・安全な食品販売、米のとき汁発酵液の作り方など、盛りだくさんの内容でした。



**9/29**  
(金) **10/1**  
(日) **かおり高い文化のまち**  
**作品展・芸能祭を開催**

9月29日から3日間、文化センターにおいて町民総合文化祭「作品展」が開催されました。

その初日には文化センターロータリーでオープニングセレモニーが行われ、木遣りやラッパの演奏で祭を活気づけました。

3日間行われた作品展には23団体321人から731作品点もの多くの作品が出品され、来場した方を喜ばせました。

また10月1日には芸能祭が行われ、18団体の方が日ごろの練習の成果を披露しました。